

四町合同防災訓練

平成25年12月1日は「地域防災の日」、駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が突然発生し、県内各地で震度7から6弱を観測し、建物倒壊や地盤の液状化、火災等が発生。県下全域に著しい被害が発生したことを想定した防災訓練が佐鳴台第二公園で行われました。

朝から400人近くの町民、子ども達が集まり、浜松市中消防署鳴江出張所員の指導にて、消火器による初期消火訓練、バケツリレーによる消火訓練、煙体験ハウス通過訓練、可搬ポンプによる放水訓練、心肺蘇生心臓マッサージ及び AED の使い方などを、真剣に訓練を行いました。帰りには炊き出しの弁当をもらって午前11時30分散散となりました。















